

4月5日：銀行、不動産株に買いが入り、ベトナム株は続伸

銀行、不動産株への買いは主要指数を押し上げ、マーケットは上昇。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数は、0.95%（11.6ポイント）高の1,236.05ポイントと6日続伸した。売り買い拮抗し、226銘柄が上昇、201銘柄が下落した。62銘柄は変わらずだった。

システムへの負荷が高まる中で、午後から引けにかけては、昼休み前の終値からほぼ変わらずの値動きだった。

出来高は多く、売買高は6億9,300万株以上となり、売買代金は16兆8,000億ドンを超えた。

「銀行、不動産株の積極的な値動きもあり、マーケットの上昇力は保たれた」（BIDV証券）

「マーケットへの資金流入は前日比でわずかに減少。しかし出来高はわずかに増加し、売り買いは拮抗した。1,200ポイント水準を上抜け、売りの買いのパワーバランスが反映されている」（同証券会社）

「外国人投資家はホーチミン市場で買い越しに転じ、ハノイ市場では売り越した。外国人投資家の買い越しと安定的な国内投資家からの資金流入から、当社は短期的に1,215～1,230ポイントで株価は値を固めていく見通しを維持する」（同証券会社）

外国人投資家はホーチミン市場でマッサングループ（MSN）1,265億ドン、E1VFVN30（上場投資信託）858億ドン、ホアファットグループ（HPG）766億ドンといった計1,229億8,000万ドンを買い越した。ハノイ市場では192億5,000万ドンを売り越した。

VN30指数は0.96%（11.87ポイント）高の1,249.9ポイントだった。

同指数組入銘柄のうち、20銘柄が上昇、9銘柄が下落した。1銘柄は変わらずだった。

銀行株と不動産株は、よく買われた。

ベトナム銀行 (VCB)、軍隊商業銀行 (MBB)、サコム銀行 (STB)、エクシム銀行 (EIB)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、ビンググループ (VIC)、ノブランド不動産投資グループ (NVL)、ビンホームズ (VHM)、ファットダット不動産開発 (PDR)、ビンコムリテール (VRE) の上昇が特に目立った。

ハノイ市場では、HNX 指数が 1.24% 安の 291.24 ポイントだった。

売買高は約 1 億 5,450 万株で、売買代金は約 2 兆 5,000 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。